

令和 4 年度 福岡県高等学校ボクシング競技大会

新型コロナウイルス感染対策

1 大会全般について

- (1) 開会式・閉会式は行わず競技は日程通りの開催とする。
- (2) 競技会場において入場制限（無観客試合）を行う。
- (3) 大会に参加できるのは、選手（大会出場者）・監督・競技役員・補助員（生徒）・大会出場選手の保護者（1名）とし、卒業生等は来場できない。
- (4) すべての大会参加者はマスクを着用し、事前に検温・健康チェック等をすませておくこと。
- (5) 入場者に対して検温を行い、発熱等の症状がみられる場合には入場を制限する。

2 競技会場について

- (1) 試合前のウォーミングアップ（シャドーボクシング・ミット打ち・ストレッチ）は指定されたエリア内で行い、飛沫感染のリスクを発生させることがないように注意する。ミット打ちを行う場合、ミットを受ける者は必ずマスクを着用する。
- (2) マスボクシングは禁止する。
- (3) 十分な距離（ソーシャルディスタンス）の確保を行う。できるだけ2 m以上の距離を空けること。
- (4) 飲食については、所定の控え場所以外で行わず、周囲の人と距離を取り、対面を避けて飲食を行うこと。
- (5) インターバル中の給水は認めるが、うがいは禁止する。赤、青コーナー付近にバケツを準備するが、うがいは行わないこと。（このバケツは試合中にマウスピースが口から出て、床に落ちた際、洗浄用を使用する。）
- (6) セカンドはマスクもしくはフェースシールドを着用し、プラスチック（もしくはゴム製の）手袋も着用する。ただし、上記のものは各自持参すること。
- (7) セカンドがラウンド間の選手対応でタオルによる送風を行うことは、エアロゾルを発生させるため禁止する。
- (8) 競技終了後、使用したグローブについて、競技役員が消毒等を行う。
- (9) 競技会場は定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う。

※その他の感染対策は日本ボクシング連盟発行のガイドラインに準じて行う